

2013-B					
拠出金・基金の名称		国際赤十字・赤新月社連盟拠出金			
種別		イヤーマーク ノン・イヤーマーク			
【拠出先の国際機関名】 国際赤十字・赤新月社連盟(IFRC)					
【所管官庁担当局課・室名】 外務省 国際協力局 緊急・人道支援課					
【当該任意拠出金の目的・用途等】 主に自然災害・緊急災害時の救援活動, 武力紛争時以外における救援活動					
【最近3年間の我が国支払額及びODA率】					
単位	邦貨 (千円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千 )	レート	ODA率(%)
平成25年度	676,074	8,245		1米ドル = 82円	100%
平成24年度	324,000	4,000		1米ドル = 81円	100%
平成23年度	604,310	6,790		1米ドル = 89円	100%
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】					
<p>IFRCは、各国赤十字・赤新月社の国際連合体であり、自然災害・緊急災害時の被災者に対する救援活動、武力紛争時以外における救援活動を主な任務としている。災害時に各国赤十字・赤新月社間の調整や国際救援活動の指揮にあたる他、各国社の人道機関としての能力強化のための開発協力を実施。IFRCへの支援は、我が国が推し進める「人間の安全保障」に貢献するものである。</p> <p>2013年のフィリピン台風被害支援においても、人道支援活動に指導力を発揮し、我が国赤十字社を含む各国赤十字・赤新月社間の調整を行い、被害者の救援に大きな役割を果たしている。</p> <p>2013年、日本政府はIFRCを通じフィリピン台風被害支援の他、感染症や干ばつの被害の著しいアフリカの各地域やシリア周辺国において避難民等を支援した。</p> <p>また、2009年11月から、IFRC会長は近衛忠輝日本赤十字社社長が勤めており、我が国との協力関係が強化されている(なお、2013年11月、同社長はIFRC会長に再任。)</p> <p>なお、IFRCは、2007年7月には、ジュネーブ本部内の5つの地域部を廃止し、地域事務所を世界7カ所に設置することにより、事業の合理化を進めている。</p>					